

平成19年度 第12回業績評価委員会医学研究評価部会議事要旨

1. 日 時：平成20年2月21日（木） 13:00～17:30
2. 場 所：労働者健康福祉機構本部 18階第1会議室
3. 出席者：櫻井委員長、吉田委員、福井委員、大橋委員、高田委員、柳澤委員、堀田委員、山田委員、別府専門委員、根本専門委員、宮下専門委員、柏村専門委員、江藤専門委員、安藤専門委員、小林専門委員、小川専門委員、長尾専門委員、水野専門委員、田口専門委員、高橋専門委員、清水専門委員、関原総括研究ディレクター、吉谷勤労者医療課長

4. 議 事

(1) 開会

委員8名のうち8名、各分野の専門委員1名以上の出席があり、定足数を超過していることから医学研究評価部会が成立していることを宣言して開会された。

なお、「高・低温、気圧、放射線等の物理的因子による疾患」分野の松永専門委員が急遽欠席となったが、委任状が提出されたため、櫻井委員長を代理人と定め、審議結果に対する全ての権限が櫻井委員長に委任された。

(2) 諮問

理事長から櫻井委員長へ「四肢切断、骨折等の職業性外傷」、「働く女性のためのメディカル・ケア」、「職場復帰のためのリハビリテーション」、「業務の過重負荷による脳・心臓疾患（過労死）」、「身体への過度の負担による筋・骨格系疾患」、「高・低温、気圧、放射線等の物理的因子による疾患」、「化学物質の曝露による産業中毒」分野の中間評価及び「振動障害」分野の事後評価について諮問がなされた。

(3) 中間評価・事後評価について

あらかじめ実施された書面評価に基づき、中間評価（評価科目：研究開発計画の達成度（成果）、今後の研究開発計画の妥当性、研究継続能力）、事後評価（評価科目：研究開発計画の達成度（成果）、研究成果の意義、業績発表）を踏まえてヒアリングが行われ、その後、各委員、専門委員により討議が行われた。

(4) 答申結果について

「働く女性のためのメディカル・ケア」、「職場復帰のためのリハビリテーション」、「業務の過重負荷による脳・心臓疾患（過労死）」、「化学物質の曝露による産業中毒」、「振動障害」分野の研究計画の延長について申請どおり承認された。

また、研究計画延長申請の無かった「四肢切断、骨折等の職業性外傷」、「身体への過度の負担による筋・骨格系疾患」、「高・低温、気圧、放射線等の物理的因子による疾患」分野についても、特段の異議は出されず承認された。

なお、全ての分野について、留意事項として、研究開発計画の推進と併せて、本研究により得られた成果を報告論文にまとめ、普及活動として今後、学会、研修会、講習会等による発表やホームページ等の方法により情報提供を行うなど、勤労者医療への進歩・発展に努めるよう、付記された。